

水道水の安全性について

千葉県水道局水道部計画課
おいしい水づくり推進班

この度は「水質検査体験」に御参加いただき、ありがとうございました。

「水道水に関するアンケート」の中で、「水道水の安全性に不安がある理由」の上位だった「水源が汚れているから」(18%)、「水質事故や原発事故があったから」(23%)、「水道管の管理に不安があるから」(18%)、「水道水をつくる過程で消毒剤などいろいろな薬品が使われていると思うから」(18%)について、千葉県水道局の取組を紹介いたします。

1 水源（河川・湖沼・地下水など）が汚れているから

千葉県は利根川や江戸川の最下流に位置するため、千葉県水道局の水源水質は決して恵まれているとはいえません。しかし、全国に先駆けて高度浄水処理（オゾンと活性炭による処理）を導入するなどにより、安全でおいしい水を供給しています。

また、千葉県水道局では法律で定められた水質基準 51 項目を超える約 200 項目の検査を実施し、厳しくチェックしていますので、御安心ください。

検査結果について知りたい方は、以下のページをご覧ください。

< 水質情報 | 水道局（上水道）水質検査結果 >

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/jousui/suishitsu/kensa/index.html>



2 水質事故や原発事故があったから

千葉県水道局では定期的な水質調査を実施し、水源の状況を監視しています。

また、水質事故や原発事故が起きたとしても、高度浄水処理や水運用などにより安全な水道水を供給しますので、ご安心ください。

なお、浄水場における水道水と原水の放射性物質等を週 1 回測定していますが、平成 23 年 4 月 16 日以降、放射性物質は検出されていません。

放射性物質の測定結果について知りたい方は、以下のページをご覧ください。

< 水道局（上水道）からのお知らせ-東日本大震災関連情報 >

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/jousui/h23touhoku/index.html>



3 水道管の管理に不安があるから

千葉県水道局では、老朽度や重要度等を考慮した更新優先順位を決定し、計画的

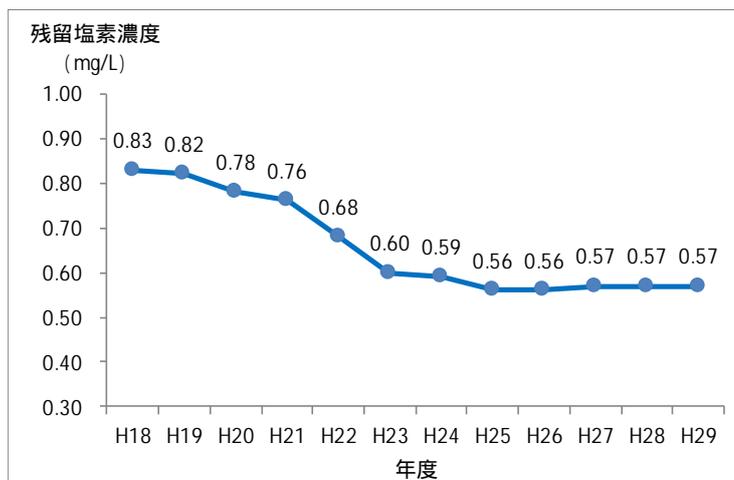
な更新及び耐震化を進めます。具体的には、東日本大震災による管路破損等の教訓を踏まえ、湾岸埋立地域における管路更新を優先的に進めていきます。また、災害時の広域避難場所や医療拠点等重要施設へ給水する管路、強度低下のおそれのある管路、赤濁水の発生が懸念される管路についても更新を進めていきます。

さらに、管路状態の巡回確認やバルブ等設備の保守点検を適切に行うとともに、計画的な管内洗浄を実施して赤濁水等の発生を防ぎ、安全でおいしい水を供給していきます。

4 水道水をつくる過程で、消毒剤などいろいろな薬品が使われていると思うから

水道水をつくる過程で使用する薬品は、国の厳しい基準をクリアしています。

衛生上の安全を確保するため、塩素で消毒することが法律で義務づけられていますが、千葉県水道局の残留塩素濃度は、世界保健機構（WHO）のガイドライン 5mg/L に比べて、10分の1程度(0.6mg/L)の少なさであり、毎日飲み続けていただいても健康に影響はありません。



蛇口での残留塩素濃度（平均値）の推移

また、千葉県水道局では、残留塩素濃度が高いと水道水の味を損なうことから、安全性を確保した上で、残留塩素低減化を進めています。

残留塩素低減化などのおいしい水づくりに向けた取組や、ここで紹介した以外の水道水に関する情報について、「おいしい水づくり計画オフィシャルサイト」で紹介しています。

プレゼントに応募できるクイズコーナーもありますので、ぜひ、ご覧ください。

<おいしい水づくり計画オフィシャルサイト>

<https://www.pref.chiba.lg.jp/suidou/keikaku/oishii2/index.html>



その他、御不明な点がございましたら、以下の連絡先まで問い合わせください。今後とも、千葉県営水道事業に御理解、御協力をよろしくお願いいたします。



千葉県水道局水道部計画課おいしい水づくり推進班

TEL 043-211-8632 FAX 043-274-9804

oishii-w@mz.pref.chiba.lg.jp